

この案内は新米出荷にあわせて2017年10月上旬に作成しました。
すべての検査結果が出る11月以降にあらためて詳細をご報告致します。

放射能検査結果について (2017年 速報)

放射能検査の結果、今年も放射性物質は不検出となりました。

皆さまに新米をお届けできる時期となりましたが、今年も新米の出荷を前に外部機関に委託し放射能検査を行いました。

**その結果、放射性物質は不検出でした。
安心してお召し上がりいただける2017年産米をお届け致します。**

黒瀬農舎でのこれまでの取り組みや検査状況の詳細、今後の対応は以下の通りです。

■昨年までの状況

2011年以降、黒瀬農舎では毎年収穫したお米や米ぬかの自主検査(検出限界1 Bq/kg 検体数42検体)を行っていますが、すべて不検出です。

秋田県が毎年行う全市町村の玄米の検査でも、これまですべて不検出でした。したがって秋田県内でお米の放射能が検出されたことはありません。

また、黒瀬農舎で使用する主要な資材(元肥)についても定期的に検査を行っておりますが、放射能が検出されたことはありませんでした。

■今年の放射能検査について

これまで秋田県内の米での放射能の検出が一度もなかったことから、秋田県による放射能検査は昨年産のお米で終了しておりますが、黒瀬農舎では今年度も収穫したお米、米ぬかに関して引き続き自主的な検査を実施します。

なお、今年度から肥料などの資材の検査は、新たな資材を使用した際や資材の原料調達地が変更となった場合に検査を行うこととしています。

■今年の放射能検査結果(速報)

**10月2日時点で、新米あきたこまち1点の検査が完了し
不検出(検出限界 1Bq/kg)でした。**

今後、準備が整ったものから順次検査を行います。

今後、10月末までに、他の田んぼで収穫したあきたこまちやお餅の原料となるもち米や米ぬかなども検査を完了する予定です。

すべての検査が完了する11月以降に、あらためて検査結果をまとめたご案内を再度作成した上で、お米やお餅に同封し、黒瀬農舎のホームページでも公開します。

これからも黒瀬農舎へのご支援をよろしくお願い致します。

同位体研究所		放射能(核種)検査報告書		59891	
依頼者名:	ライスロッヂ大瀧・黒瀬農舎 殿	結果報告日:	2017年10月2日		
検体名:	2017年産 あきたこまち 玄米01	報告書番号:	RIN17J008CRI		
検体特記事項:	検体名は依頼者記載	株式会社	同位体研究所		
検体量:	>2kg	代表取締役	塩 雄		
		横浜市鶴見区末広町	1-1-1		
		横浜市産業共同研究所	TEL:045-718-5457 FAX:045-718-5555		
		ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJIA 112-175)	放射線物質分析検査 (Cs134, Cs137, I131)		
検査及び	判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg 以下の核種測定)				
分析結果:	Ge定量1				
	核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
	Iodine-131	米	ND	Bq/kg	0.7 Bq/kg
	Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.6 Bq/kg
	Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
	放射性セシウム計	米	ND	Bq/kg	
測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。 定量下限値:測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値 (検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)					



ライスロッヂ大瀧 提携米・黒瀬農舎 黒瀬 友基

〒010-0445 秋田県南秋田郡大瀧村西1丁目4-7

TEL:0185-45-3088 FAX:0185-45-2887 mail:akita@kurose.com

http://www.kurose.com/

提携米 黒瀬農舎

検索